



招 九 正
次 祝 百
并 舞 十
五 曲 香
部 題
題



特別
子 12
3643
19





た^{ビシ}先祖^{ノゾ}の志^ヲを^{コソ}終^{ハシ}らる^ルよ^ク思^ヒひ^ス中^ノ絶^ト
き^スを^タら^ウ紙^ヲま^シる^ルを^タ子^ノ又^ハつ^ル後^ノよ^ク
も^ト可^クの^ク能^クと^シく^モ古^ク意^ヲよ^クあ^ハら^ハし^テ
る^ハ男^ノ子^ノ中^ノ絶^キる^能及^ビ未^ダ為^レ能^クも
古^ク意^ヲよ^クあ^ハら^ハく^シく^ハ子^ノ孫^ノ喜^ミ聖^ノ秋^ノ
回^ルの^ハあ^らだ^ちや^く秘^シ子^ノを^タ志^スる^志め^ん女^ノ
め^ハ旦^ニ先^ニ祖^ノを^タ終^ハら^ス能^クを^タ作^ルま^シる^例

よ^クあ^らだ^ちひ^メ梅^ノの^ク能^クを^タ作^ルく^シく^ハ指^シて^ニ百^ニ
右^ニ十^ニ番^ノと^シて^ハ其^ノ中^ノ一^ニ番^ノの^ク習^ヲあ^らは^スる^もの
を^タ分^テ十^ニ番^ノと^シて^ハ子^ノの^ク作^ルえ^しめ^よ也^ナ
きを^タ内^ニ百^ニ番^ノと^シて^ハ志^スる^もの^ヲを^タ卯^ノ百^ニ番^ノ
と^シて^ハ謠^ハ本^ノを^タ志^スる^もの^ヲを^タ終^ハれ^しめ^し也^ナ
紙^ヲ何^レと^シて^ハ子^ノ孫^ノ相^シ終^ルて^ハ改^メ
あ^らき^だし^まる^例是^ノよ^ク也^ナ

明和二十七酉年四月五日

觀世右近奉元亭

門百番之款

高砂

元清作

弓八帳

元清作

白鬚

清次作

難波

元清作

追松

元清作

志賀

元清作

白樂天

元清作

善光

元清作

冰室

宮増作

賀茂

氏信作

吳服

元清作

玉升

信光作

谷

元清作

竹生

氏信作

田村

元清作

通

井阿弥作

屋島

元清作

定

元清作

益

元清作

彩

元清作

經

元清作

朝

元清作

清

元清作

忠

元清作

頂

元清作

船

信元作

軒端梅

元清作

佛

元清作

夕

元清作

江

氏信作

崇武

氏信作

芭

氏信作

来

元清作

楊

氏信作

野

元清作

守

因藤拉衛門作

井

元清作

千

氏信作

玉

氏信作

為

元清作

浮舟

與江元作

斑女

元清作

二人靜

元清作

花籃

清以作

松風

清以作

雲莊山

元清作

之家葛

元清作

梅枝

元清作

之於

元清作

富士古鼓

元清作

就田

氏信作

卷縮

清以作

西五舟

元清作

小垣

氏信作

羽衣

元清作

雲井院

元清作

燕子花カキツバタ

元清作

西乃櫻

氏信作

櫻歌古

元清作

六浦

安清作

葛城

元清作

遊竹橋

信光作

百萬

清以作

小笠

氏信作

梅川

元清作

安宅

信光作

三升寺

元清作

花月

元清作

柏崎

江波左衛門作

東尾右士元清作

角田川

元清作

月形右士清次作

葦刈

氏信作

取歌

元清作

天鼓

元清作

唐船

吉廣作

錦木

元清作

女之石

龜河弥作

船橋

元清作

鶴

清次作

通小町

元清作

鴉羽

江波左衛門作

阿漕

元清作

山姥

氏信作

善知鳥

元清作

殺生石

安清作

藤石

元清作

安達原

氏信作

大云

氏信作

夢上

氏信作

車傳

元清作

鉄端

元清作

善忠

竹田法印作

白水石

元清作

鞍馬天狗

宮増作

安麻

元清作

舟中

元安作

融

清次作

春日神社

元清作

釋

元清作

卯百番之部

放生川

元清作

山崎潤川

元清作

大社

長俊作

松尾

清次作

寢覚

作者未詳

淡路

清次作

板島

長俊作

富士山

元清作

蓮寺

宮増作

高城鴨

元清作

嵐山

元安作

作保山

元清作

繪馬

作者未詳

阿古屋松

元清作

總船

作者未詳

東才翔

元安作

海原川

作者未詳

蟻通

元清作

五札

元清作

鶴寢

作者未詳

敦盛

元清作

碓潛

作者未詳

五條忠茂

作者未詳

巴

信光作

筋梅

元清作

吉野教

清以作

生田敦盛

元安作

妓五

作者未詳

知孝

元清作

母子洗

清以作

空蟬

作者未詳

伯吉詣

作者未詳

宮城野

作者未詳

大原由奇

元清作

之山

元清作

弄ラウ右鼓

元清作

作用如

元清作

多追船

金剛作

落武末

元清作

六月夜

元清作

藤

安清作

蟬麻呂

元清作

吉野夫人

安清作

侍所物狂

福來作

高生花

当切能登作

水塚

清次作

胡蝶

信光作

名取姫

元清作

五月

氏信作

布衣

元清作

为明寺

元清作

玉君

作者未詳

梅苑

長俊作

梅約

宮増作

枕草子

作者未詳

景清

元清作

之笑

作者未詳

後寛

元清作

丹後物狂

丹河弥作

新木

清次作

高麗法師

元雅作

木骨

作者未詳

字野物狂

安清作

盛久

元雅作

壇風

元信作

七路落

作者未詳

感由字

作者未詳

藤原

作者未詳

松虫

元清作

救下信

氏信作

張白

信克作

橋弁交

安清作

泰山尉君

元清作

忠信

元清作

明王領

信克作

大佛供書

作者未詳

小銀治

作者未詳

古蛇蛛

作者未詳

鐘馗

氏信作

雁陣門

信克作

昭君

氏信作

紅系粉

信克作

松山鏡

作者未詳

谷行

氏信作

深川

作者未詳

大江山

宮增作

昌俊

長俊作

葛城天狗

長俊作

德坂

氏信作

身六天

作者未詳

烏帽子折

宮增作

舍利

元清作

新虎

信克作

櫻天狗

作者未詳

團操

元清作

地百子

信克作

合浦

作者未詳

一角仙人

元安作

玄ケシ
上ゴウ

金剛作

梅

元素作

習十番之款

辛卯海小町清次作

乃成寺 清次作

松垣 元清作

惠守寺 元清作

砧 元清作

木賊 元清作

映葉 元清作

名櫓 元雅作

関寺小町 元清作

物モノ 元清作

初合二百十番

作者之人教

結^{ユラ}倚^キ治^チ初^ハ美^メ子^シ清^{キヨ}次^ジ

本氏平服部
雅名觀世凡後三郎
落髮号觀河弥宗音
應永十三丙戌五月十五日死
五十二歳

結^{ユラ}倚^キ右^サ衛^エ門^メ大^オ丈^ウ美^メ子^シ元^{ゲン}清^{キヨ}

清次嫡男
雅名晴若凡後三郎
落髮号号世阿弥宗全
康元元年七月三日死
八十一歳

今^{イマ}喜^キ式^{シキ}部^ブ大^オ丈^ウ美^メ子^シ氏^シ信^{シン}

元清舞
若名弥三郎
俊禪竹

結^{ユラ}倚^キ十^{ジュウ}部^ブ美^メ子^シ元^{ゲン}雅^ヤ

元清嫡男
長祿三年己卯十月廿九日死
六十五歳 法名大圓

金雲八節 奏元 女

法名桐林禪鳳

觀世小波節 奏信元

觀世音阿彌七男
法名大雅宗松
永正十三丙子七月七日死
八十歳余未

觀世孫波節 奏長後

信元嫡男
天文十辛丑年元五十三歳
月日未詳 法名心祐

卯山又五節 吉廣

金剛波五節

宮増

日吉四節 次節 安清

後作阿彌
長祿三戊寅八月四日死

龜河孫

興ヨ
江コウ
左モト
衛ヒサ
門ヒサ

江エ
左サ
衛エ
門モン
号五節

田チ
友トウ
衛サ
門モン

井イ
行ア
海ミ

竹タケ
田タ
法ホフ
郎ロウ

福フク
来ライ

山ヤマ
田タ
切キリ
能ノ
也ヤ

心
と
拾
丸
人

此二百有方書者當流代々自筆
之謠本書物等喜見合改子既
成就依之正判去寫如奧而已

結倚親阿弥

結倚世阿弥

親世音阿弥

祝世大夫

政賢
氏

祝世大夫

氏

祝世大夫

元廣
氏

祝世大夫

元忠
氏

祝世大夫

元尚
氏

觀世大夫

元光
氏

親世大夫

字成子

親世大夫

字清溪

親世大夫

字時文

親世大夫

字宗

親世大夫

字親

親世大夫

字孝

觀世藏部

清尚

觀世友迎

清亮

觀世織部

清真

觀世友步

清暢

うよやらちや 凡千年の鶴ハ
萬歳樂とうもあたち又萬代の
池乃龜ハ甲よ之極をうもへあり
諸の砂はくくして物の日乃
色よ朗し瀧乃を冷しとて
秋乃月鮮ようかんたけり天下
た平回古あ程今日の湯祈禱

あり在原や竹所の翁もあま
ハ行所乃翁ともうやうの翁
うよや 子秋萬歳
乃穂の舞あはれを一舞まはる方
歳らく 向ん早樂 萬歳らく

らさるゝあぐらさるゝあぐらさるゝあぐら
万歳まゝゆせ万歳まゝゆせ
君ほがとよ 龜や佐ありや
うさうさうさうさう 龜や佐あり
龜や佐あり 君が万代経変し
天つらぬめの羽衣よ萬歳まゝゆ
せ君ほがとよ 龜や佐ありや

うさうさうさうさう 總角やえんと
や 尋たのりやえんとや 阿
肩しておぬれも 美ふてん
きりやえんとや 松や先翁や
先よ生れきんぶら 小松年々
へきん うよあやちや 凡お年
の鶴ハ萬歳樂とうまあり又

うあへぬり 諸乃砂 いくと
て物の日乃色よ 朗下 漉の
冷として 夜の月 鮮より かん
たつ天 下なる 年回 去あ 種今 日の
清祈 禱あ ち在 原や 竹所 の 翁
ども あま ば 竹所 の 翁 ども ちや
うた くの 翁 ころ ころ ころ ちや

又萬代の地乃色 北ハ甲よ 三極を
年の鶴ハ萬歳 樂と ころ ちや
そめて き ころ ちや ちや ちや
清種 の 昔より 久かれ ころ 祓
らん ちや ちや ちや 神乃
おめ ちや ちや ちや ちや
をのちや ちや ちや ちや
ちや ちや ちや ちや

子^{スミ}秋^シ萬^マ歳^シの^ノ祝^{イハヒ}乃^ハ舞^{マシ}あ^ハれ^ハた^ハ一^{ヒト}舞^{マシ}
 ま^マの^ノ万^{マン}年^{ネン}樂^{ラク} 萬^{マン}歳^{サイ}樂^{ラク} 南^{ナン}ん
 歳^{サイ}樂^{ラク} 萬^{マン}歳^{サイ}ら^ラく

法^{ホフ}會^エ舞^ノ

こ^コう^ウこ^コう^ウた^タら^ラさ^サめ^メら^ラた^タら^ラさ^サ
 あ^アら^ラさ^サら^ラさ^サら^ラさ^サら^ラさ^サら^ラさ^サら^ラさ^サ
 む^ムら^ラさ^サら^ラた^タら^ラさ^サあ^アら^ラさ^サら^ラさ^サら^ラさ^サ
 う^ウ可^カ子^シ代^{ダイ}法^{ホフ}師^シ 我^ガ等^{トウ}も^モ平^{ヘイ}
 秋^{アキ}作^{サク} 鶴^{ツル}の^ノ名^ナ地^チの^ノ鈴^{スズ}も^モ孝^{コウ}心^{シン}
 子^シ何^{ナニ}せ^セめ^メら^ラさ^サら^ラさ^サら^ラさ^サら^ラさ^サ
 め^メら^ラさ^サら^ラち^チり^リや^ヤた^タら^ラさ^サら^ラさ^サら^ラさ^サら^ラさ^サら^ラ

ちや 凡千年の鶴の萬歳樂
 松や先翁や先子生れまん
 娘小松年々せん とうもや
 美ふてんきりやえん
 や 何處して居ぬれ
 角やえんや 桑をかりやえん
 経きやうううう
 上総

何れのさくらさくら
 鳴ハ瀬の水日ハ照るし たえど
 やううううう 絶と涌る
 常の涌る 可代迄法座 我
 等も子供作 鶴と名此の歌よ
 可ハ久しく栄え流る魚や鶴ハ
 千代経る君ハめが経る 萬代う
 上総

とらふもたけり又萬代の地乃龜ハ
甲よ三極とらふあへあり諸の砂
らくくうて物の日乃色よ
船ノ瀬乃あひ冷くして夜乃
伊鮮より見たら天下を平回
ちあ福命の日の法祈禱あり在
原や竹所の翁ども
あまふ

竹所の翁どもうやうの翁
うらうらうや 萬歳乃
龜是よあり千年の松之庭子
何とまよめてあきたり
石をうらひくるときる 君の
代ハ 子秋萬歳の祝乃舞をれた
一舞まはし 万軍樂 萬歳らく

の花 三子年も花らぎ 四月
 乃橋ハ 常世の國もわらわ
 五月の菖蒲草 大津殿よ世月
 多り 六月の氷ハ 儂の片々
 なりきる 七月の梶の葉ハ 暮
 をもとむる程とわや 八月の月ハ
 うも 老をせぬ秋と照つとなり 九
 へ急まあり 十一月の梅の花
 新嘗まつふ心象 十二月のみ
 喜ハ 豊年志くは祥瑞 左や何
 子年千歳 ちとせの子年 左や何
 万歳万歳 万歳 左や何

十月の龍膽草ハ うちらむを
 月の菊の花 若きぬ葉なるわも
 十月の龍胆草ハ うちらむを
 十一月の梅の花
 十二月のみ
 子年千歳 ちとせの子年
 万歳万歳 万歳

やう字治川乃あかきまで
清しやう張の月 あをぬいで
たのりある治ふ法代の時とや
新なるはく大徳のうよみ智慧の
矢をつまよめてなごくの眠を
みしお深明五ハう矢をもつて
陰陽乃安を破きりらまは五た

明王れ文殊ハやうゆくと現して
招首蛇をなめてうを作らぬ暗
を化さめて矢とあせらぬ我の
乃神切皇后ハせいの運は返
を民克舞の栄あつて應神
天皇ハ博大なる清き石清
水あがき乃末ころ久しきれ

船立合

剛上
名所ハさるく多きれと海邊
殊ニまゝにたたり業もの多
とせし船よるたる事ハか
漕ヤコト申すや守り
きやあけとよ渡守たよおせ
よ渡舟利生方便の物震水

ゆたきそくの思きなく災難
をいさつて海廻しゆり
てまことよたりにありあはれ祝
も命も年々よまらうかごみ幸
も業もがらりくよ後志ほの悉
地乃道より従ひて利生乃門よ
へあんや利生のつよへなん

卷一

不盡 フシ 金村作

敏馬浦 ミマノウラ 福磨作

糸袢 イトツリ 大伴坂高女作

所中多祿 ソナカニシ 能登歌

吾慕 カクノコノミ 家持作

少方 ホコノアカリ 家持作

芳野 ヨシ 亦人作

好可来 サキカラ 憶良作

深江石 フカエノイシ 憶良作

卷二

玉取タマトリ

作者未詳

和國ワコク

作者未詳

鼓浪ウツミナミ

元清作

一字歌イチジノカ

作者未詳

蛙カハヅ

作者未詳

卷之三

室成シケモリ

作者未詳

經山寺キョウサンジ

作者未詳

八雲ヤクモ

作者未詳

反紙書ハンシカク

元清作

俱利伽藍クリガン

作者未詳

卷之四

素人橋ヒロコハシ

宮増作

受取歌ウケトリカ

作者未詳

江八景エハハツケイ

作者未詳

四子シキ

作者未詳

吾樹カシ

作者未詳

真方サマカタ

元清作

兵橋ヒコハシ

作者未詳

島回シマノリ

作者未詳

上ら太子ウラタコ

作者未詳

砥石山トシヤマ

作者未詳

笠一取カサトリ

作者未詳

書乃ツキノ

宮増作

鳥羽殿トリハド

元清作

徳波院

元清作

虫良湊

作者未詳

更科

作者未詳

博多物狂

作者未詳

卷之五

西園下

玉林作

涌流石代

元清作

卷之六

生田川

元清作

卯廣風

元清作

松竹

作者未詳

浦中歌

作者未詳

雲山

作者未詳

飛火

元清作

墨

作者未詳

依東中下

作者未詳

横山

元清作

五福碎

作者未詳

東園下

玉林作

薬水

元清作

信楽

信作

弓袴

作者未詳

照日之

清次作

舞之院

元清作

櫛櫃

元清作

自然物語

清沢作

卷之七

音書

作者未詳

人日

日

上巳

日

朱夏

日

波蒲節

日

夏被

日

段縵節

日

星夕

日

之五夕

日

重陽

日

九月盡

日

初雪

日

賢女鏡

作者未詳

三元

作者未詳

桃花節

日

二月盡

日

更衣

日

端午

日

素秋

日

七夕

日

中秋節

日

湯敷節

日

九月十三夜

日

冬夕

日

歲暮

日

歌人志 カヒシノイ 冬信公作

卷八

習三讀物

勸進帳 ケンジンチヤウ 信光作

起請文 キセウモン 長俊作

歌書 カショ 作者未詳

初合八十五曲

今此歌をサ南曲といふ柳サ南曲優曲
南曲といふハ至まゝふよ此三の比ぬ
あるるゆまてうたふ人をあふり
稱美せる詞也ぬるを倍よサ南曲を

うゝんちとつ子るあふゝん故
子獨吟の曲と題せらる

不盡

敏馬浦

糸神

所吟多祢

香菓

豊宴

芳登

好可本

深江石

うらハ知風ヲ浦浪サワキ
夕浪之玉藻は来ヨル白
まさこ清子溪つハヤカク
見事とも何守り人ハ
みる人トクハカ多ク志の
字ラ子百代歴志のた
ゆえん子ハ白溪

芳野

柔ハ隅知我大王乃ハ
芳野の宮ハ山高ク
ナク河チヤセノ
神作備て見まは
とろハ人ハ
比山の畫ハのこ

多しハれ欠ころそもくしたの
大宮所止とくこもあらめ

糸神

剛にささうの天津糸よりあま
事る神乃ことふ奥山のなかり
され枝より志ろり付本綿取

つきて齋公氣を忌ほすとす
室王を無志り貫業志
との勝れ休る弱女のおはひ
糸のあめけいぬも音ハ祈ふ
む君ふ阿むらも

まめろののりろ大津世
田道同守常世ふわり八身
持まめでこし時
わくのこみちをわくも
いぬまのまき國も
さくえまの孫枝も
ほろまのふゆ初
あまのこみちをわくも
いぬまのまき國も
さくえまの孫枝も
ほろまのふゆ初

枝ふゆをりてあまの
みもやまの白く
あまのこみちをわくも
いぬまのまき國も
さくえまの孫枝も
ほろまのふゆ初
あまのこみちをわくも
いぬまのまき國も
さくえまの孫枝も
ほろまのふゆ初

を
くら
れな
るあ
る
みほ
い
教
と
も
橋
の
お
ま
る
其
の
ら
夫
ハ
初
め
て
り
に
心
や
見
お
ほ
く
こ
音
あ
れ
を
り
の
も
の
お
れ
を
ら
た
ら
は
つ
や
さ
の
た
ま
へ
し
志
を
さ
し
そ
神
の
は
代
ふ
り
を
あ
ら
な
し
い
橋
を
時
に

心
の
音
乃
本
れ
實
と
名
づ
あ
ら
し
も

寬政三 年
亥 秋



寫之

